



Dental Maker
歯のテクノロジー

企業紹介

セラミックス製補綴物による低額自費診療という新領域を創出することで、患者、歯科医院、歯科技工士の3者が幸せになる仕組みを提供することを目的に2014年に設立。第104回かわさき起業家オーデション/優秀起業家賞受賞。歯科技工物の種類と材料を、ジルコニア、オールセラミックの「歯冠修復補綴物」だけに特化し、3D-CADによるコンピュータデザインなどITの有効活用により、効率的な製造体制の構築と歯科技工士のスキルの深化を狙うとともに、高品質な補綴物の低コストでの製造を実現しています。

ホームページ
はこちら



QLデンタルメーカー株式会社

業種 製造業(歯科技工所)
代表者 代表取締役 石原 孝樹 氏
所在地 川崎市多摩区登戸1664 河興ビル2-6・7
従業員数 26名

生産性向上に向けた取組

7万円台の歯科技工士在宅ワークセットを開発

歯科関連業界以外の既製品・市販品を活用することで、低価格で自宅でのCADデザインを可能とする「歯科技工士在宅ワークセット」を開発しました。在宅と社内での時間当たりデザイン本数は変わりなく生産性の維持も確認できました。



在宅ワークの様子

クラウドサービスやスマホアプリ等の活用

クラウドサービスやスマホアプリ等の活用により生産性が向上し、会社全体での月間残業時間が2019年の43時間/人から2020年は35時間/人へ減少しました。

義歯の色味をAIで判断するシステムの開発

大学と連携し、義歯の色味をAIで判断するシステム開発を行っています。義歯の色調再現には経験が必要で、従来はベテランのノウハウに頼っていましたが、AIシステムの活用により若手の育成と生産性向上に取り組んでいます。

働きやすい職場づくりに向けた取組

弾力的な就業規則の改定、人材育成

社労士の支援のもとで弾力的な就業規則の改定に着手しました。急速に進むデジタル技術に対応し、歯科技工の現場から離れていた方へ最新技術を学習できる環境を構築、スキルアップ支援にも取り組んでいます。

歯科技工士は非常に安い賃金のため、若手技工士の離職率が高く、歯科技工士学校の入学者数も減少傾向で就労環境の改善が必須となっています。技工士の平均年齢が約50歳の中、当社の社員は20代が7割。コンピュータデザインや動画を用いた教育システムで、10年の修業が必要と言われていた業界に変革を起こそうとしています。ITを活用し、高い技術を修得するための教え方をシステム化、標準化するなど「教えるための新しい文化」に力を注いでいます。

MESSAGE

代表取締役
石原 孝樹 さん

